

平成29年12月27日

あやべ市民新聞(4面)に掲載されました

「ねじ締め自動化システム」を開発
日東精工が安川電機と共同で
来年中の製品化めざす



国際ロボット展で注目を集めた「ねじ締め自動化システム」(東京都内で)
＝日東精工提供

工業用ねじ大手の日東精工(本社・井倉町、材木正己社長)は、産業用ロボット大手の安川電機(同・福岡県北九州市)と「ねじ締め自動化システム」を共同開発した。今後、販売やアフターサービスなどの態勢を両社で詰め、来年中の製品化を目指す。

今回開発したシステムは、日東精工のねじ締めドライバと安川電機の多関節ロボットを融合させたもので、双方の操作系統は一つに集約。操作の簡素化や作業の効率化が図れるほか、様々な角度からのねじ締めを可能とし

た。システムは、東京都内で開かれた「2017国際ロボット展」の安川電機のブースで披露。期間中に約1万2千人が訪れ、自動車業界を中心に引き合いがあった。

【森川孝則】